

咲くやこの花館だけの オリジナル食虫植物グッズ



3Dパズル
(ウツボカズラ)

館内のミュージアムショップやオンラインショップでは、様々な食虫植物グッズを販売。おすすめは「3Dパズル」。ウツボカズラとハエトリグサに加え、今年から新たにムジナモも登場予定！組み立てながら植物の仕組みがわかります。



3Dパズル
(ハエトリグサ)

そのほか、生態がより詳しくわかる「虫を食べる植物完全攻略ガイド」や食虫植物柄の手ぬぐい等も販売中。ぜひお気に入りを見つけてください。この夏、食虫植物たちと共に咲くやこの花館でお待ちしております！

食虫植物
シール付き



INFORMATION

世界の花と緑に
出会える大温室 **咲くやこの花館**

〒538-0036
大阪市鶴見区
緑地公園 2-163

TEL:06-6912-0055

FAX:06-6913-8711

<https://www.sakuyakonohana.jp>



休館日

月曜休館(休日の場合はその翌平日)
※8/14(月)は臨時開館 年末年始(12/28~1/4)

開館時間

10:00~17:00(最終入館は16:30まで)

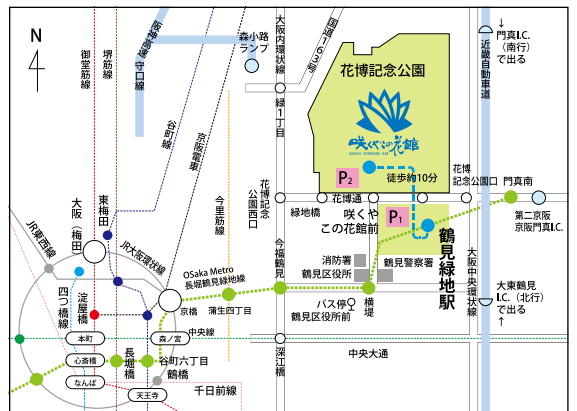
入館料

大人 500円

※中学生以下、障がい者手帳等をお持ちの方(介護者1名を含む)、大阪市内在住の65歳以上の方は無料【要証明(生徒手帳、健康手帳、敬老優待乗車証等の原本)】30人以上は団体割引あり。

アクセス

Osaka Metro長堀鶴見緑地線「鶴見緑地」駅下車
徒歩約10分



学芸員の
おすすめ
コレクション

大阪歴史博物館

いなり 稲荷神棚

この神棚は大阪市北区で祀られていたものです。稲荷信仰は京都・伏見稲荷大社を中心とする信仰。稲荷神はもとは秦氏の氏神でしたが、農業神のほか、漁業神、財神、商業神として信仰され、江戸時代に日本各地に拡大しました。狐は稲荷の神使として知られますが、この根底には、古来より狐を稲作の神と考える観念が流れています。実際に、狐自体を稲荷だとして祀りあげる例も多く、厳冬期に狐の住む穴に餌を供える寒施行という習俗にもこの信仰が関係しています。

大阪歴史博物館 学芸員 俵和馬

※今回紹介した資料は、特別企画展「異界彷徨 一怪異・祈り・生と死一」《令和5年4月28日(金)~6月26日(月)》にて展示されています。最新情報はホームページにてご確認ください。

住所 〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-32 TEL 06-6946-5728 FAX 06-6946-2662
アクセス ●Osaka Metro谷町線・中央線「谷町四丁目」駅 ②号・⑨号出口 ●大阪シティバス「馬場町」バス停前



稲荷神棚 大正時代~昭和時代
大阪歴史博物館蔵(大嶋昭氏 寄贈)

大阪市立の博物館・美術館・動物園 **Osaka Museums** <https://museums.ocm.osaka>

大阪歴史博物館 大阪城天守閣 大阪市立自然史博物館 大阪市立美術館 大阪市立東洋陶磁美術館
大阪市文化財協会 大阪市立科学館 天王寺動物園 大阪中之島美術館 大阪くらしの今昔館